

12. 主な意見・要望【自由記述】

(1) 就労者

- ◇子育ては社会全体で行うようになると、男女共に働きやすくなると思う。男性がもっと育休を取りやすくなるためには、男性の働き方（その人が休んでも周囲がサポートできる環境づくり）から改善が必要ではないか。人手不足で難しいとは思いますが、女性が出産後仕事を続けられるかは、周囲のサポート力が大きく、近くに親がいないために辞めるといった不公平が起きないように、ベビーシッターや保育園、学童保育、男性の育休など社会的制度を充実させていただきたい。
- ◇鹿児島の民間企業は、都会と比べてフレックス制度や、短時間勤務、男性の育休取得などを導入する会社がまだ少ないと感じる。女性が働きやすい環境作りは、パートナーが勤務する会社の制度も大きく影響する。そのため、男性も柔軟に働くことができる制度を企業が積極的に導入するよう市が促進していくことが、少子化対策にも繋がると強く思う。
- ◇可能な限り長く働けることが個人の健康や社会性の維持にも必要だと思われる。家庭状況、健康状況、年齢、皆それぞれ背景が違うため、年齢を問わず、幅広く多様な人々が同じ職場の仲間として、個性や経験を活かして働き、社会に貢献できるようなシステムが整うことを期待する。
- ◇経験者や氷河期世代向けの採用試験を受けたこともあるが、勉強からだいぶ遠ざかっており、働きながら再度学習しなおすのはなかなか難しい。パソコンのスキル、適性検査や面接などでスキルを見極めていただける体制があるとありがたい。
- ◇出産後に限らず、出産前の体調不良時なども休みやすい会社の環境づくりが重要だと思う。男性の育休も職場によって取りやすさが異なるため、誰もがどこの職場でも平等に対応できる社会になっていくとよいと思う。
- ◇インターネット上のスポットバイトは、中身が不明で、怖い噂も聞くので、登録するのが怖い。主婦が空いた時間、気軽に働ける就労情報をハローワークが掲載していただくと安心して応募しようかと思える。
- ◇最近家族が帰鹿する予定があり、奨学金返還支援制度の存在を知った。申請が前後しても間に合うなど柔軟に対応したり、市民のひろばなどで広めてみたらよいのではないかと。
- ◇児童クラブ、学童の時間が8～18時までのため、子どもの送り迎えが出来ずに仕事を辞めなければならぬのがとても困る。延長出来るように整備してほしい。
- ◇より暮らしやすい社会になるよう、鹿児島市の中小企業全体の賃上げを進めてほしい。現在の状況では奨学金を返しながらの1人暮らしも困難である。
- ◇職場では人間関係が一番重要だと思う。これから働く子供たちのためにもハラスメントの無い、働きやすい職場をどうやって作っていけばよいか考えてほしい。
- ◇警備で働いているが、警備業はクライアントが警備に支払う「単金」を上げてくれないと、世の中で言われている賃上げや手取りを増やすことが難しいと感じる。
- ◇近年の働き方改革で休みを取りやすくなったが、同じ会社でも課や係によって業務量に違いがあるのでバランスの取れた人員配置が求められる。
- ◇鹿児島県内の給料や時給が上がれば、県外に出る人も少なくなるだろうし、今後働く学生にとっても就職の幅が広がるから、ぜひ取り組んでほしい。

- ◇子が小中学校になると辞めてしまう女性職員も少なくない。18歳未満の子を養育する労働者に、希望によって、勤務時間が短縮できる制度があるといい。
- ◇子育てしながら仕事をするのは負担が大きい。アンケートのようにテレワーク導入で通勤時間が30分でも削れると本当に助かる。
- ◇働きたい人は働けて、キャリアアップを目指さない人もその意見を尊重してもらえそうな社会になってほしい。
- ◇運送業は、所得も減り人手も不足している。デスクワークでも無く、規制だけが増え現場は困っている状況である。
- ◇慢性的に人手不足が続いており、仕事量は増え、負担が大きい。
- ◇働き方の量よりも質の変化が求められていると感じる。

（２）未就労者

- ◇育児をしながら正社員として就労することは非常に困難だと感じるが、福利厚生等は正社員が優遇される。子育てのことを考えると、女性は正社員で働きたくても容易に選べない。また、子育てのために長く仕事から離れていると、働きたいと思える企業が少なく、もし入社しても周りに迷惑をかけるのではないかという危惧もある。もっと女性に対して、育児をしている人達に対しての理解を持ってもらいたい。
- ◇ハローワークでも、単発アルバイトや短期アルバイトを積極的に掲載をしてほしい。もっと手軽に働く機会が増えることは社会参加につながる。短期・単発アルバイトを通して、インターンのような制度をつくり、雇用する人が増えれば自立した生活を送れる人が増えるのではないか。ハードルの低い就労機会が増えてほしい。
- ◇健康で働きたいという気持ちがあっても、65歳以上はハローワークとシルバー人材センターのどちらが妥当なのか難しいと感じている。高齢者が増える中、高齢者にわかりやすい就労への導線づくりを社会全体で検討してほしい。
- ◇就労したいと考えてはいるが、介護のために実際のところ就労は難しい。周囲には似た立場の人も多い。介護のために就業が困難な人のために、市の関係各課が連携して対応策を検討していたけるとありがたい。
- ◇空き時間で働きたいと思い調べても鹿児島市ではスポットバイトはあまり無く、あったとしても日雇派遣であったり、年齢や学生のみ、年収等の条件があり、なかなか応募できるものがない。
- ◇高齢者は働きたくても職の採用が少なすぎるのが残念である。年金は少ないので、生活が不安でない。
- ◇就職氷河期世代へのアプローチをもっとお願いしたい。
- ◇鹿児島でテレワークできる仕事を増やしてほしい。